



レポート

大分大学経済学部 高大接続教育室

目 次

「高校生なるほどアイデアコンテスト 2017」を終えて.....	p. 1
コンテストの概要	p. 2
応募状況	p. 3
受賞一覧	p. 4
作品紹介	
グランプリ (1 作品)	p. 5
大分県教育委員会教育長賞 (1 作品)	p. 6
大分合同新聞社賞 (1 作品)	p. 7
優秀賞 (2 作品)	p. 8
奨励賞 (2 作品)	p.10
努力賞 (2 作品)	p.12
大分大学 COC+賞 (1 作品)	p.14
審査講評	p.15

■ 「高校生なるほどアイデアコンテスト 2017」を終えて

実行委員長 小笠原悟（大分大学経済学部教授）

2005 年度に始まった「高校生なるほどアイデアコンテスト」は今回で 13 回目を迎えました。第 1 回目に 10 校 34 件の応募で始まった同コンテストは、今回 24 校 1,168 件の応募があり、大分県内のみならず、九州各県、中国、四国地方の高校から合計 1,221 名の参加がありました。

今回、2 次審査を通過した 10 組が最終審査であるプレゼンテーションに挑みました。入賞作品のレベルは年々高くなっており、最終審査でも優劣をつけることがむずかしくなっています。これも高校生のみなさんが日頃から地域や社会に関心を持ち、問題解決に取り組もうとする姿勢の現れであるとともに、そうした能力を伸ばそうとする各高校の先生方のご協力の賜物でもあると考えております。

入賞作品には、グループで応募したものが多くみられました。1 人では考えつかないことでも、仲間同士で様々な考えを出し合えば、地域や社会でどんな問題や課題があるか見つけることができるかもしれません。そして時間をかけて議論しながら協働して作業するということは、他人の考えをよく理解し、物事をじっくり考える習慣をつけることにもなり、皆さんの将来にきっと役に立つでしょう。

今回のコンテストのまとめとして作成したこの冊子では、入賞作品について紹介しています。入賞したみなさんには、コンテストを振り返り、次のステップにつなげるきっかけとしていただければ何よりです。また、今回は入賞できなかった、応募しなかった、というみなさんには、今後の応募の参考にさせていただきたいと思っております。

これからも地域や社会に貢献するような様々なアイデアをお待ちしております。

■ コンテストの概要

高校生なるほどアイデアコンテスト（通称「なるコン」）では、2005 年度開催の初回以来、全国の高校生を対象に、ユニークなビジネスアイデアや地域づくりプランなどを募集してきました。通算 13 回目となる「なるコン 2017」は、以下のような要領で実施されました。

応募期間 平成29年8月17日(木)～9月14日(木) ※締切日必着
 最終審査会・表彰式 平成29年11月5日(日)大分大学にて
 応募資格 高校生(個人または5名以内のグループ)
 テーマ 以下の3つから1つを選択
 ※指定したテーマやその趣旨に沿っていない内容での応募作品は審査対象外

① 外国人観光客向けの新たな商品・サービス

昨年、日本を訪れた外国人観光客は過去最高の約 2,404 万人を記録しましたが、政府は、観光を成長戦略の柱の1つと位置付けて、2020 年にはこれを 4,000 万人にする目標を立てています。こうした目標の実現には、ビザ緩和などの入国管理政策だけでなく、外国人観光客向けの新たな商品・サービスの開発が求められています。

② 地域資源(ひと、もの、情報、特性)の掘り起こしと活用でイノベーション

何かを始めるとき考えることは何ですか？ 持っているもので使えるものを探しませんか？ 既に存在する地域のもつ資源を活用することで、新しいものや考え方を生み出ませんか？ そうすることで地域の特徴をこれからも継承し続け、さらによりよい未来を作っていきます。

③ 子育て世代に役立つアイデア・サービス

昨今の少子化を解消するうえで、子育てしやすい環境づくりをどのようにつくっていくかについて、保健福祉・教育・労働・移動環境・住環境など、様々な分野で解決しないといけない問題が山積しています。

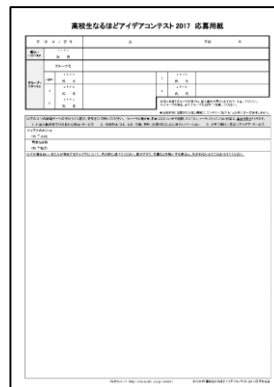
こういった子育て世代がより「子育てしやすい」ようになるため、必要とされるものはまだまだたくさんあります。自由な発想で、今後皆さんが子育て世代になったときに「あると便利な」アイデアを提案してください。

応募方法 「応募用紙」に必要事項を記入し、「応募用紙提出票」を添えて、送付または持参
 主催 大分大学「高校生なるほどアイデアコンテスト 2017」実行委員会
 (大分大学経済学部・大分県教育委員会・大分合同新聞社)
 後援 大分県商工会議所連合会・NHK 大分放送局・OBS 大分放送
 TOS テレビ大分・OAB 大分朝日放送・エフエム大分

募集チラシ



応募用紙



■応募状況

今回は、5 県 24 校から 1,168 件（前回：1,263 件）の応募がありました。受付後にチェックを行い、テーマの趣旨に沿っていないと判断された 166 件は審査対象外となったため、1 次審査は 1,002 件の作品を対象に行われました。また、20 件以上が 1 次審査の対象となった高校を、学校協力賞の対象としました。高校別の応募状況の詳細（件数順）は、以下のとおりです。

	都道府県	高校名		応募数		審査対象件数		
				(件)	(人)	1次	2次	最終
1	大分県	大分県立	大分商業高等学校	314	314	253	8	1
2	大分県	大分県立	佐伯豊南高等学校	246	246	216	3	
3	宮崎県	宮崎県立	延岡商業高等学校	180	180	162	3	
4	愛媛県	愛媛県立	今治北高等学校	80	80	72	3	
5	宮崎県	宮崎県立	都城商業高等学校	78	80	71	11	4
6	愛媛県	愛媛県立	宇和島東高等学校	77	77	72	1	
7	愛媛県	愛媛県立	松山商業高等学校	61	61	48	3	
8	宮崎県	宮崎県立	宮崎商業高等学校	30	55	27	1	
9	大分県	大分県立	日田三隈高等学校	30	30	22	1	
10	大分県	大分県立	情報科学高等学校	21	24	20		
11	宮崎県	宮崎県立	富島高等学校	16	20	12	1	
12	愛媛県	愛媛県立	土居高等学校	11	19	8	1	1
13	大分県	大分県立	別府翔青高等学校	5	7	5		
14	大分県	大分県立	宇佐産業科学高等学校	5	5			
15	宮崎県	宮崎県立	宮崎北高等学校	4	6	4	1	1
16	大分県	大分県立	由布高等学校	2	3	2	1	
17	大分県	大分県立	大分東高等学校	1	4	1	1	1
18	鹿児島県	鹿児島県立	市来農芸高等学校	1	3	1	1	1
19	宮崎県		宮崎第一高等学校	1	2	1	1	1
20	大分県	大分県立	日田高等学校	1	1	1	1	
21	岡山県	岡山県立	岡山東商業高等学校	1	1	1		
22	大分県	大分県立	大分西高等学校	1	1	1		
23	大分県	大分県立	安心院高等学校	1	1	1		
24	大分県		大分東明高等学校	1	1	1		
合 計				1,168	1,221	1,002	42	10

全応募 1,168 件を学年別に見てみると、1 年生 680 件(58.2%)、2 年生 268 件(22.9%)、3 年生 215 件(18.4%)、複数学年混在や記載なし 5 件(0.4%)となっています。また、個人応募は 1,148 件、グループ応募は 20 件でした。

今回新たに設けた 3 つのテーマ（p.1 参照）の選択状況を、審査対象となった 1,002 件について見てみると、「①外国人観光客向けの新たな商品・サービス」が 386 件(38.5%)、「②地域資源(ひと、もの、情報、特性)の掘り起こしと活用でイノベーション」が 108 件(10.8%)、「③子育て世代に役立つアイデア・サービス」が 421 件(42.0%)、記載なしが 87 件(8.7%)でした。

また、1 次審査を通過した 42 件では、①が 6 件(14.3%)、②が 9 件(21.4%)、③が 23 件(54.8%)、記載なしが 4 件(9.5%)となっており、さらに 2 次審査を通過して最終審査に残った 10 件では、①が 3 件、②が 4 件、③が 3 件でした。

■受賞一覧

グランプリ	
埋もれている「鹿児島」をイノベーション	鹿児島県立市来農芸高等学校 養鶏研究班（福満陽奈，山口あやめ，松本凜）
大分県教育委員会教育長賞	
汚泥再生化プロジェクト	大分県立大分東高等学校 the East spirit （小又拓斗，御手洗良兵，佐藤未来，田尻愛美）
大分合同新聞社賞	
Surround baby and mother ～子と母を包み込む社会の形成～	宮崎県立都城商業高等学校 TEAM 都商（岸良美波，萬徳あかり）
優秀賞	
育メンパパ育成アプリ	大分県立大分商業高等学校 相川美沙
空き家を利用した じいじ ばあばのレストラン	宮崎第一高等学校 てげいっちゃんが！（難波沙和，林麻璃）
奨励賞	
Capsule of memories ～素敵なお1日をあなたに～	宮崎県立都城商業高等学校 都商起業班（河野真凜，坊地未帆）
コンパクトになるベビーカーと荷物をおおうシート	宮崎県立都城商業高等学校 和田一華
努力賞	
新観光スタイル ～人をつなげる伝統文化～	宮崎県立宮崎北高等学校 奈須怜也
外国人観光客向け通訳ガイドサービスアプリ	宮崎県立都城商業高等学校 永友大晴
【審査委員特別賞】大分大学 COC+賞	
※大分大学 COC+推進機構は、平成 27 年度より文部科学省が支援する地方創生推進事業として大分県地域で実施されている「地域と企業の心に響く若者育成プログラムと大分豊穡化プラン」の事業を推進しています	
水引シリーズ第 2 弾『あいらび DX（デラックス）』	愛媛県立土居高等学校 伊予の水引ガールズ （井原千晴，宮崎真奈，近藤亜美，佐瀬唯菜，宮崎彩）

学校協力賞	
大分県立大分商業高等学校 (253 件)	大分県立佐伯豊南高等学校 (216 件)
宮崎県立延岡商業高等学校 (162 件)	愛媛県立今治北高等学校 (72 件)
宮崎県立都城商業高等学校 (71 件)	愛媛県立宇和島東高等学校 (72 件)
愛媛県立松山商業高等学校 (48 件)	宮崎県立宮崎商業高等学校 (27 件)
大分県立日田三隈高等学校 (22 件)	大分県立情報科学高等学校 (20 件)

